

登録団体紹介

「大津まちおこし大学」
まちづくり学部登録団体紹介

わたしたちは、民生委員法と児童委員の活動要領に基づいた民生委員・児童委員で構成する組織で、「民児協」と呼ばれています。地域担当民生委員44人、主任児童委員3人の合計47人で活動しています。力を合わせて町のために尽くしていきたいという思いで、専門的な知識や人との接し方などを勉強するために月1回の定期例会や研修会などを実行っています。

今までの活動と今後の活動

地域の皆さんのが、自立した生活ができるように、関係機関と連携して悩みを解決する手助けを行っています。また子育て支援や、いじめや児童虐待などの予防にも取り組んでいます。守秘義務がありますので安心して相談できますし、誰にでも平等・公平に接することを心掛けて活動しています。今後は、「子ども110番の車」の取り組みを行い、日常生活を通して子どもたちの安全を見守る活動を充実していく予定です。

一言PR

大津まちおこし大学に登録したメリット
地域で自立した生活をしたいという人がいること、そしてその手助けを近所の人たちができる少しども協力してもらうとありがたいだけでは、目を配れない部分もあるので、足りない部分は補い合うことが大切だと考えています。わたしたちだけでは、目を配れない部分もあるので、地域のつながりはとても大切です。つながりが広がって、「心かよいあうまち」になればいいですね。

問い合わせ

大津町民生委員児童委員協議会事務局
(役場健康福祉課内)
☎(093)851-0



大津町民生委員児童委員協議会
会長 吉田 和信さん



新春恒例の民児協と行政との懇談会